

情報の提供と活用を 「佐渡伝統文化研究所」を 設立しました

佐渡は、古くから島外の文化を受け入れながら島独自の文化を形成し、貴重な民俗芸能や伝統的な行事なども継承されていきます。また、多様な地形や植生・地質など、自然景観にも恵まれています。このような文化遺産や自然環境は島内外の人々にとって大きな魅力となっていますが、十分な調査や保存が行われていない状況にあります。

この貴重な文化遺産の価値を島民に十分理解してもらい、その調査と保存・活用を図るため、佐渡伝統文化研究所準備室を設置してその任に当たってきました。本年度からは本格的な活動を目指して、正式に「佐渡伝統文化研究所」を設立しました。今後は、貴重な資料の散逸を防ぎ、データを集積して広く情報を発信しながら、島民の皆

さんはもちろん、佐渡を訪れる多くの方々にご利用していただけるように努めたいと考えています。つきましては、皆さんのご家庭や知り合い等に資料等の情報がありましたらご一報いただき、皆さんと共に充実した研究所にしたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

現在、調査・研究・処理済みのデータは、佐渡伝統文化研究所ホームページからご覧いただけます。

(佐渡市ホームページ「歴史と文化」佐渡伝統文化研究所)
http://www.city.sado.niigata.jp/sadobunka/denbun/

教育委員会 世界遺産・文化振興課
佐渡伝統文化研究所 ☎27 4170
所長 石瀬 佳弘

コミュニティ助成事業で購入しました 地域の伝統を守りながら、コミュニティ 活動の更なる活性化を目指します。

西野豆まき保存会(佐和田・沢根五十里)

西野豆まき保存会では、自治宝くじの助成金であるコミュニティ助成事業の助成を受けて、祭り用品(太鼓・鬼太鼓面・翁面・衣装等)を整備しました。



三川祭保存会(赤泊・三川)

三川祭保存会では、自治宝くじの助成金であるコミュニティ助成事業の助成を受けて、祭り用品(獅子頭・獅子幕)を整備しました。



石花集落鬼太鼓保存会(相川・石花)

石花集落鬼太鼓保存会では、自治宝くじの助成金であるコミュニティ助成事業の助成を受けて、祭り用品(鬼面・胴長太鼓・衣装)を整備しました。



コミュニティ助成事業は、(財)自治総合センターが、自治宝くじの普及広報事業費として受入れる受託事業収入を財源とし、宝くじ普及広報を行うとともにコミュニティの健全な発展を図ることを目的に様々なコミュニティ活動に助成を行なうものです。